



NO5. R5. 5. 8 (Sun)

新年度がスタートし、1ヶ月が経ちました。せ〜、かく園生活に慣れたかと思いきや、GWでちょっぴり長いお休みになってしまい、体的には休めてもバがまた戻ってしまって、実は5月の連休明けで毎年リスタートの時期なんです。そんなこんなで又、園の玄関界 そうなんですが、畏では涙々、「ママ〜」の聲が響き渡っていました…。

もも組の女の子の
エピソードです

朝バスで登園したものの、やっぱり寂しくなってしまう涙が溢れてしまったAちゃん。④「ママに逢いたいね〜分かる！分かる！おんぶする？」と声を掛けると、④「うん〜」と大きく頷いて背中におんぶされてくれました。少〜しおさまったもののまだ涙は止まらなかったのですが、朝の活動が始まり先生がピアノで「チューリップ ♪」を弾いて皆が歌い始めると、私の背中に
おんぶされながら泣きながらも「咲いた〜 ♪ 咲いた〜 ♪ チューリップの花が〜 ♪」と歌ったり、朝の呼名時にも、涙声ながら「Aちゃん」と 自分の名前を呼ばれると「ハ〜イ ♪」としっかりお返事してくれたんです。その健気さに、おんぶしながらも、私の方が涙ぐんでしまいました。

さくら組の女の子の
エピソードです 毎日先生達から日々の保育を振り返り、反省として記述し提出されたものに、私がコメントしています。そんな振り返りの一文の中に… ある先生より

(も) 違うクラスだけど、毎朝私を(前担任)見つけてくっついてきてくれる子がいす。少しずつ自分のクラスにも馴染めるようにサポートしていますが、幸せだな〜と思います。

こもろが

進致して、自分のクラスも担任も刷新された事は分かっていても、やっぱり懐しくて、元担任との絆は絶大で、きっと心の拠り所なんですね〜。これも幼稚園の先生 担任もの“あるある”で、かめく、愛しく思う反面、現担任へと送り出してあげなくてはいいない切なさ、先生自身も小さな体で、別れの経験をこうして重ねる日々が、子どもの心の成長の糧になっていくんですね〜！

上記のもも組さん、さくら組さんのすも、園で毎日精一杯頑張っているんですね〜。そんな純々な頑張りを永遠も、しっかり受けとめてあげ、後押ししてあげ、全職員でサポートしていきたいと思っております！



お願い

の南門のセキュリティについて

危機管理徹底の為、南門の開閉時、暗唱番号を押す作業は必ず保護者様(お子様がナンバープレートに触れる事が無いよう)が行って頂きますよう、宜しくお願い致します。

◎ 令和6年4月1日より、当園が新制度に移行する旨のお知らせを本日西に添付しました。ご一読頂けましたら幸いです。尚書面にもございますが、変更後も当園の体制、現在の保育料・預り保育料等何も変わる事はございませんので、ご安心下さい。